

朝日新聞 2009(平成21)年8月19日(水) 佐賀版 ぶらりミュージアム



県立博物館・美術館

多様な角の数・形・体色

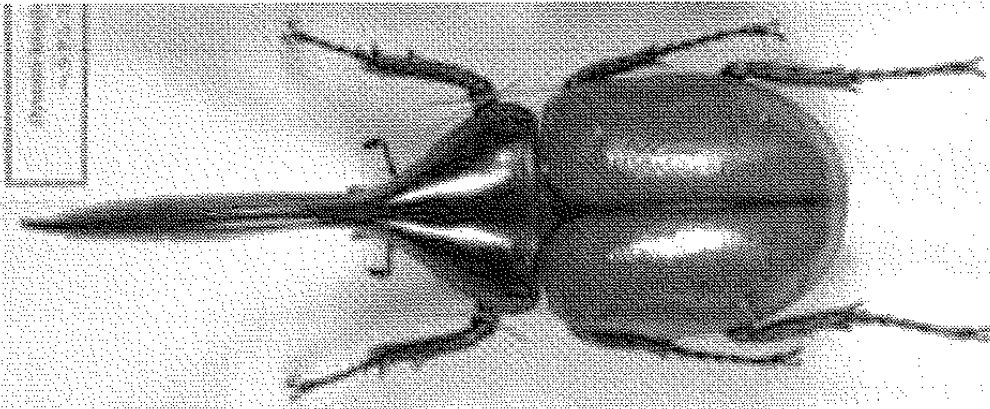
ヘラクレスオオカブト(標本)

中南米に分布し、世界の
カブトムシの中で、角を含
めた体長が最も大きくなる
といわれています。雄は、
頭と胸に長い角を1本ずつ
持っており、胸の角の内側
には、毛が生えています。
雄を10個体展示していま
すが、角の太さや突起の位
置、体色などがそれぞれ異
なり、同じ種類でありなが
ら、個体の変異が大きく表
れていて、興味をそそられ
ます。角の数、色、形、長
さ、体の色や模様など様
々で、生物の多様性を改
めて感じることができま

す。
外国産の昆虫が、日本でも
も手に入り、飼育できるよ
うになってきましたが、こ
れらが野外に放たれてしま
うと、日本に元々生息して
いた昆虫などに悪影響を与
え、生態系が破壊される可
能性があります。外国産の
昆虫を飼育している人は、
最後まで大切に飼育してく
ださい。

県立博物館・美術館
学芸課主査

矢川慎一郎



全長131ミリメートル／
コスタリカ共和国／県立
宇宙科学館所蔵(31日ま
で県立博物館で展示中)

メモ 佐賀市城内1の15の23。電話0952・24・3947。バス停「博物館前」下車、徒歩1分。開館は午前9時半～午後6時。月曜(祝日なら翌日)休館(31日は除く)。